

おにぎりの中から繊維状のものが... (苦情)

販売されていたおにぎりの中から繊維状のものが出てきたという苦情が保健所に寄せられました。混入した異物の特定と混入経路の解明のため当研究所に検査依頼がありました。

持ち込まれたおにぎりの中にはタオルの切れ端のような異物が入っていました(図1)。

おにぎりの製造所で混入が疑われたのは炊飯時に使用するライスネットでした。おにぎりから異物を取り出し、タオルの繊維及びライスネットと比較をしました。図2にその写真を示します。



図1 おにぎりの中の異物



図2 取り出した異物と対照のタオルの繊維及びライスネット

この状態では異物が何であるかは判断はできませんでしたが、顕微鏡(4倍)で観察しました(図3)。繊維にご飯粒がからまっていますが、繊維の状態をよく見ると綿ではなく化学繊維のようです。

異物についているご飯粒を取り除くために超音波洗浄機で洗浄しました。図4に示したように異物はライスネットであることが判りました。

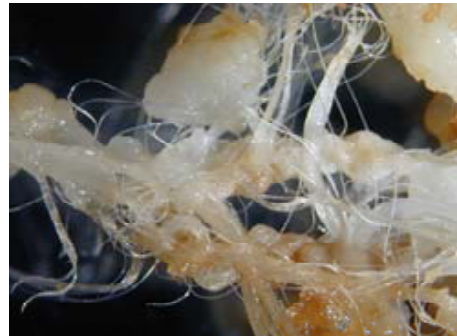


図3 異物の顕微鏡写真

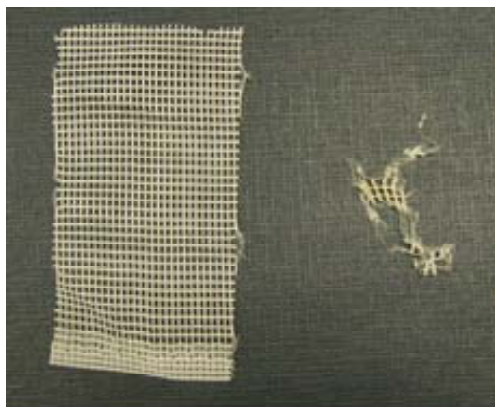


図4 ライスネットと異物

ライスネットは炊きあがったご飯が釜にこびりつかないように釜の中に置いて使用します。炊飯時に使用したライスネットの切れ端がご飯に混入し、そのまま気づかずにおにぎりを成型したものと思われます。

ライスネットの使用時にはほつれや破れがないかなどの点検を入念に行う必要があります。

